

平成27年度

事業計画及び収支予算書

自 平成27年4月1日

至 平成28年3月31日

公益財団法人高知市文化振興事業団



# 目 次

## ■事業計画

I 基本方針	1
II 事業計画	
1 自主文化事業計画	2
(1) 目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」	
(2) 目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」	
(3) 目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」	
(4) 目標4 すそ野を拓げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」	
(5) 情報発信	
2 高知市文化祭事業計画	4
(1) 活動支援事業	
(2) 文化祭開幕行事	
(3) 高知市展	
3 中央公民館事業計画	5
(1) 生涯学習事業	
(2) 高知市夏季大学	
(3) 貸館事業	
4 横山隆一記念まんが館事業計画	6
(1) 企画展	
(2) 第11回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」及び関連記念事業	
(3) 『まんさいーこうちまんがフェスティバル2015』	
(4) まんが体験イベント	
(5) 資料整理事業	
(6) 「フクちゃん」作品集の出版	
(7) その他	
5 職員の資質向上	8

## ■収支予算書

●収支予算書	9
(1) 収支予算書	
(2) 収支予算内訳表	
(3) 資金調達及び設備投資の見込み	
(4) 資金収支予算書	

# 平成27年度事業計画

## I 基本方針

高知市文化振興事業団は、昭和59年の設立以来、市民による芸術・文化の創造活動の日常化や文化の時代にふさわしい高知の文化活動の活性化を目指し、高知市における文化振興の実質的な推進母体としての役割を果たしてきた。

高知市文化プラザかるぼーと開館以降は、高知市から中央公民館事業や横山隆一記念まんが館事業等を委託されたことにより、市民の多様な生涯学習活動を支えるとともに、高知のまんが文化振興の推進役として重要な役割も担っている。

この間、芸術・文化を取り巻く状況は大きく変化し、昨年、事業団設立30周年を迎えたことを契機として、新たな事業推進指針を定めた。新指針では「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を基本理念と定め、高知市文化振興ビジョンとの整合を図りながら、設立31年目からの市民文化の新たな創造を目指すこととし、平成27年度は次の基本方針によって各種事業の効果的な展開を図るものとする。

### 【平成27年度の基本方針】

#### 1 自主文化事業

新事業推進指針に定めた基本理念である「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を実現するため、次の4つの目標に沿って事業を実施し、市民が誇りを持って日常的に芸術・文化の創造活動に向き合える土壌づくりに取り組む。

各種事業の実施に当たっては、「芸術文化を通じた地域づくり」も視野に入れるなど、高知市文化振興ビジョンとの整合を図ることとし、事業団ならではのネットワークを活かして市民との協働・連携を積極的に進める。

目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

目標4 すそ野を拓げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

#### 2 文化祭事業

各種文化団体や市民に作品発表や公演機会を提供して、市民による文化活動を支援するとともに、芸術文化の鑑賞の機会を創造し、本市の文化の振興と向上を図る。

#### 3 中央公民館事業

中央公民館の運営による多彩な生涯学習活動の場を提供することを通じて、市民による自発的な地域の活性化に結び付く取り組みを進める。

#### 4 まんが館事業

横山隆一記念まんが館の運営やこうちまんがフェスティバル等のイベントの開催、学校等との連携を通じて、まんが文化の振興とまんが文化に関わる人材の育成に取り組む。

また、まんが王国・土佐推進協議会と連携し、「まんが王国土佐」の確立・強化に取り組むとともに、他のまんが施設との連携を視野に入れてまんが文化の活性化を進める。

## II 事業計画

### 1 自主文化事業計画

文化振興ビジョンの「文化振興の具体的な進め方」との相関性を図りながら、事業推進指針に掲げた基本理念を実現するための4つの目標に基づき、話題性や多様性のあるプログラムの提供を行っていく。

#### (1) 目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

市民や関係団体などの協働のパートナーの活動を尊重しながら、サポートし合い「文化の協働」を推進するとともに、創造活動を通じた子ども達の社会参加を促す事業を実施する。

<b>AUN J クラシックオーケストラ</b>	27.4.5 (日)
出光興産株式会社主催による、土佐グリーンパワーバイオマス発電所竣工に合わせた無料コンサート。邦楽の若手実力派奏者による演奏をお届けする。	
<b>キッズフリーマーケット</b>	27.7.5 (日)
売るのも買うのも子どもたちで行うフリーマーケット。開催に際しては高知銀行など、地域企業との連携を図る。	
<b>とさつ子タウン</b>	27.8.22・23 (土・日)
とさつ子タウン実行委員会との協働事業。小学4年生から中学3年生を対象に仮想のまちで仕事を覚え、働き、学び、楽しみながら社会の仕組みを学ぶプログラム。	
<b>こどもの図書館連携企画</b>	27.9.8～13 (火～日)
NPOこどもの図書館との連携による協働事業。県内外の絵本作家の原画展示などを予定。	
<b>高知街ラ・ラ・ラ音楽祭</b>	27.9.20 (日)
高知街ラ・ラ・ラ音楽祭実行委員会との協働事業として開催する県下最大規模の音楽イベント。県内外から参加した約150組450名が市内約10個所で演奏する。	
<b>国際的な音楽交流を中心に高知を楽しくするプロジェクト</b>	
市民団体「国際的な音楽交流を中心に高知を楽しくするプロジェクト」との協働事業として「ワールドミュージックナイト」など、多彩な音楽事業を年数回開催する。	
<b>かるぽーと大階段コンサート</b>	
かるぽーとの指定管理者・高知市文化プラザ共同企業体の事業への連携・協力。	

#### (2) 目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

高知に紡がれてきた美術、映像、まんが、文芸作品などの有形、無形の文化資産を継承するとともに、高知ならではの文化を創造し発信するため、中央や世界で活躍するアーティストとともに作品を作り上げる事業等を実施する。

<b>高知の演劇推進プログラム「5つの卵のはなし」</b>	27.10.11 (日)
イタリアの児童劇団テアトロ・インプロヴィーゾの演出家、ダリオ・モレッティを迎え、地域の演劇人、音楽家、美術作家たちと共に作品を制作する。地域創造・創造プログラムによる助成事業に内定済。	
<b>豊中市発 沖縄市・高知市連携演劇プロジェクト「サテライト(仮)」</b>	28.3.20 (日)
豊中市、沖縄市と連携した、中核都市とその周辺都市をモチーフとしたオリジナル演劇を制作する。OMS戯曲賞大賞などを受賞する気鋭の劇作家、林慎一郎による書き下ろしを、関西を拠点に世界的な活躍を続ける劇団維新派の松本雄吉の演出で上演。地域創造・連携プログラムによる助成事業に内定済。	
<b>伊藤キム新カンパニー支部プロジェクト</b>	28.1.27～31 (水～日)
気鋭のダンサー、伊藤キムが立ち上げる新カンパニー計画。全国に支部を設けカンパニーメンバーと地域の表現者による作品制作を行う。	
<b>第32回写真コンテスト・高知を撮る</b>	
過去から現在に至るまでの高知県内の出来事や風景、人々の暮らしを写真で記録し、高知の様々な表情を伝えるとともに、未来の高知のあるべき姿を考える。	

<b>第26回高知出版学術賞</b>
当該年における最もすぐれた学術出版を顕彰することによって、学術研究の振興を図り、県勢の進展に資することを目的とする。

(3) **目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」**

文化に親しむきっかけづくりとしての事業や、新たな鑑賞者の育成、芸術文化活動の担い手を育てるための人材育成事業を実施する。

<b>第10回美術作品コンクール最優秀受賞者個展</b>	27.12.15～20 (火～日)
第10回美術作品コンクールConcours des Tableaux最優秀受賞者上島豊正展を開催。	
<b>0歳からの音楽コンサートスペシャル</b>	27.12.23 (水)
子育て家族を応援する、えがおプロジェクト Macottoとの連携により、県下で多く開催されている「0歳からの音楽コンサート」のスペシャル版。親子で楽しめる内容のコンサートと、音楽劇の2部構成で上演する。	
<b>アーティストバンク</b>	通年
地域で活動するアーティストのプロフィールや公演情報など広く発信する。	
<b>美術アドバンスドセミナー</b>	未定
経験者のスキルアップを目的に、第一線で活躍する芸術家を講師として県内外から招き、絵画、彫刻、陶芸等の分野から1～2講座を開催する。	
<b>若手美術作家支援事業</b>	未定
前年度、10回の節目を迎えた美術作品コンクールを検証する事業を行うとともに、市内で若手芸術家育成に努める関係者を招き、新たな形での若手芸術家育成事業案を検討する。	

(4) **目標4 すそ野を拓げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」**

優れた芸術・文化の鑑賞機会を幅広く提供し、鑑賞者を育成するとともに、芸術・文化を理解する市民のすそ野を拓げる事業を実施する。

<b>ワンハーツ・スティール・オーケストラ+二階堂和美</b>	27.5.6 (水)
日本屈指のパーカッションスト、山村誠一率いる総勢40人編成のスティール・パンオーケストラ。山村氏が指導し、高知で活動するメンバーも参加。スタジオジブリ「かぐや姫の物語」の映画主題歌などを歌う広島在住の女性シンガー、二階堂和美との共演。	
<b>イヴリー・ギトリス ヴァイオリン・リサイタル</b>	27.5.10 (日)
92歳、生きる伝説といわれるイヴリー・ギトリス (ヴァイオリン) と、指揮者としても活動するヴァハン・マルディロシアン (ピアノ伴奏) によるヴァイオリン・リサイタル。	
<b>富良野GROUP「屋根」</b>	28.2.18 (木)
富良野塾を経て生まれた倉本聰率いる演劇集団、富良野GROUPによる公演。「家族」をテーマに、時代を超えた本当の幸せを考える。文化庁劇場音楽堂活性化事業(ネットワーク構築支援事業)申請中。	
<b>劇団四季公演(市内小学生無料招待)</b>	28.2.23・24 (火・水)
劇団四季との共同主催事業として行う市内の小学6年生を対象とした無料公演。学校教育課と協力して開催する。	

(5) **情報発信**

機関誌『文化高知』や「年間行事案内」の発行、高知市広報『あかるいまち』や地元情報誌の告知枠、マスコミへの取材依頼による告知記事などを通して、かるぽーとや事業団の情報を広く周知し、文化事業の周知に努める。また、ホームページだけでなくインターネットでのPRをさらに活用していく。

## 2 高知市文化祭事業計画（受託事業）

第67回を迎える本事業であるが、高齢化等の影響により全体として活動の停滞傾向が見られる中で、文化グループの活発な活動を促進するためにも、支援の形態に工夫を加えながら各種の市民文化団体との協働・連携を進める。また、次世代を担う子どもたちに継承し、地域の絆を強めることが活力あるまちづくりに繋がることから、市民文化を発展・継承し、心の豊かさを生み出すための取り組みを継続的に進めていく。

### (1) 活動支援事業

参加団体との連携を深めることで参加行事の質の向上を目指し、将来的な文化祭の活性化の基礎づくりに取り組む。また既存の団体の高齢化対策として、新進文化団体などの情報収集に努め、本事業の周知を図り参加を呼びかけていく。

### (2) 文化祭開幕行事

高知市文化協会に委託し、4月11日（土）・12日（日）の2回公演で、スガジャズダンススタジオによる『SUGA.』～Spirits Never Die 受け継がれた虹色のバトン～』を上演する。スガジャズダンススタジオを中心に一般公募のダンサーを含めた約100人の出演者が、高知を代表する舞台芸術家・故國友須賀氏の「ダンス」「よさこい」にかけた情熱と思いを、映像・演技・ダンス・「よさこい」で構成される舞台上で表現する。

### (3) 高知市展

5月23日（土）から6月7日（日）の会期でアンデパンダン（公募・無審査）方式により実施する。関連イベントとして、5月31日（日）に小中高生を対象とした体験イベント「あなたダビンチ ぼくピカソ」を開催するほか、会期前・会期中に多彩な講習会・研究会を行い、発表・鑑賞だけでなく体験の機会や出品者の研鑽の場を提供することで、「市民の美術の広場」としての役割を果たしていく。

### 3 中央公民館事業計画（受託事業）

これまでの事業を継続しながら、市教育委員会と綿密に連携をとり、事業の円滑な推進や事業内容の質的向上に努める。

#### (1) 生涯学習事業

市民の学習ニーズの多様化・高度化に対応しつつ、社会教育、生涯学習に求められるものを把握し、現代的課題に対応できるよう各種講座に取り組み、多様な学習機会の提供に努める。

講 座 名	備 考
市民学校（春・秋・年末特別・作品展）	
市民講座（初夏・秋冬）	
いきいきセカンド☆ライフ講座（前後期各3コース）	旧高齢者教室
高知市民の大学（77期・78期、各2コース）	
市民映画会（3回）	
高知市民頭脳スポーツ大会（5競技）	

#### (2) 第65回高知市夏季大学

7月27日(月)から8月7日(金)の土・日曜日を除く10日間、開講する。

政治・経済・健康・文化など幅広い分野から、関心度や話題性の高い講師を招き、市民の知的好奇心に応える。また、戦後70年や阪神大震災20年といったテーマを提示することで、現在のさまざまな問題を考える一助となる役割を担う。

#### (3) 貸館事業

中央公民館の運営についての見直しを進めることによって、多様化するニーズに対応できる社会教育施設づくりを図る。

また、生涯学習サークルなどの利用者にとって利便性が向上したことの周知に努め、利用率の増加のみならず生涯学習の中核拠点としての利活用の促進を目指す。

かるぽーと大小ホール・ギャラリー等との併用利用については、指定管理者と連携し、複合施設としての特徴を活かした利用ができるよう努める。



#### 4 横山隆一記念まんが館事業計画(受託事業)

まんが館の設立目的は、横山隆一の業績を広く顕彰し、高知にゆかりのまんが家作品を後世に伝えるとともに、様々なプログラムにより、市民がまんが文化に親しみ、ユーモア精神に触れ、ゆとりと交流を楽しみながら、知的・創造的な刺激を受ける場を提供することにある。この目的を果たすため、常設展示をはじめ、以下のような事業を行う。

##### (1) 企画展ほか

横山隆一記念まんが館の収蔵品や研究成果を発表するとともに、国内外のまんが文化を広く紹介するという方針のもとに、関係機関との連携や地元高知のまんが家の作品等も広く紹介する企画展を実施する。

2015 高知のまんがあれこれ展	27. 6. 20 (土) ~8. 30 (日)
「まんが甲子園」や「黒潮マンガ大賞」など、高知のまんがコンテストの前年度入賞作品の紹介や、まんがを用いた県内の活動等を紹介展示。高知に根付く、まんが文化の「今」を幅広く紹介する。	
映画『マンガで世界を変えようとした男 ラルフ・ステッドマン』上映会	27. 7. 18 (土)
1960年代のアメリカで大きなうねりとなった”風刺漫画”の世界で、「ユーモアを持てば過激な表現も許される」と、ニクソン大統領、ベトナム戦争、銃社会、公害等を題材に精力的に作品を発表し続けたラルフ・ステッドマンの創作活動の源に迫っていくドキュメンタリー映画の上映会。	
第6回高知出身まんが家展 安倍夜郎展－深夜食堂へいらっしやい(仮)－	27. 9. 19 (土) ~11. 23 (月・祝)
高知県中村市(現・四万十市)出身の安倍夜郎が描く「深夜食堂」。深夜営業の飯屋を舞台に「食」を通じた人間模様を人情たっぷりに描き大好評を博す本作の魅力を、原画を中心に展示紹介する展覧会を開催。また、安倍夜郎の自伝的作品「生まれたときからへたくそ」とあわせ、生まれ育った中村市の風物も紹介。その創作の原点に迫る。	
まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展	27. 12. 19 (土) ~28. 2. 14 (日)
「第11回まんがの日記念4コマまんが大賞」の入賞作品や一次通過作品等を展示し、シンプルな形態の中にも、面白くかつ奥深い4コマまんがの世界を楽しんでもらう。来館者の投票による恒例の「ギャラリー賞」も実施予定。	
まんが・漫画・マンガ展! 2016	28. 3. 19 (土) ~4. 17 (日)
地元のまんが活動を支援することを目的に、高知で活躍するまんがグループ「高知漫画集団」と「高知漫画グループくじらの会」に新作発表の場を提供。描き下ろし競作の合同テーマも設定。	

##### (2) 第11回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」及び関連記念事業

横山隆一が4コマまんがの名手であったことから、全国でも珍しい4コマまんがに限定したまんが賞を平成17年度に創設。本年度で11回目の開催、学校等への周知も含め、まんがの原点である4コマまんがの普及に努める。

作品募集	募集期間: 4. 17 (金) ~9. 8 (火)
ジュニア(小学生以下)、一般(中学生以上)の2部門での募集を行う。	
表彰式	11. 7 (土)
「まんさいーこうちまんがフェスティバル2015」で行う予定	
4コマまんが大賞作品展(再掲)	12. 19 (土) ~2. 14 (日)
「4コマまんが大賞」の入賞作品や一次通過作品等の展示。	

(3) 『まんさいーこうちまんがフェスティバル2015』

まんさいーこうちまんがフェスティバル2015	11.7・8(土・日)
11月3日の「まんがの日」にちなみ今年で13回目となる「まんさいーこうちまんがフェスティバル2015」を実施する。子どもから大人まで、見て、描いて、遊べるをテーマとした、中四国最大級のまんが・アニメの祭典。まんがグッズづくりから、声優トークショーやアニソンライブまで、さまざまなコーナーを展開。市民参加型の実行委員会を中心となり企画・運営を行う。 高知市の東西軸エリア活性化プラン事業の予算も加わり、中心商店街活性化事業としてスタンプラリーの実施等により、「まんが王国・土佐」の受け皿作りの一翼も担っていく。	
こまんさい(関連事業)	3月上旬開催予定
春先恒例の観光イベント「土佐のおきやく」において「こまんさい」と題して、実行委員会を中心となり、まんさいの関連イベントを実施する。	

(4) まんが体験イベント

子どもたちにまんがに親しんでもらうため、まんが風鈴、まんが万華鏡や缶バッジ等、まんがを用いて工作する機会を提供する体験イベントを夏休みや冬休みに行い、まんが文化の担い手を育てる。講師は地元まんが家を中心に依頼する。

(5) 資料整理事業

横山家から寄贈された約40,000点の資料の整理・保存を行うほか、新聞の切り抜き・チラシ・パンフ等まんが関連資料の整理・保存及びデータのシステム入力と新規収蔵品の整理を行う。また、今後の資料整理計画を立案する。

(6) その他

- ① 館報『FUKU-FUKU』と年報の発行。
- ② ホームページ、高知市や事業団広報枠の活用及び各情報誌等での広報活動の他、まんが館事業の情報発信を図るため文化・観光施設等とも連携を図る。
- ③ ライブラリーの特設コーナーを年間計画のもとに展開する。
- ④ 来館者増につながる観光イベントへの積極的な参加。
- ⑤ 新聞学芸欄等へのまんが文化に関する文章の掲載や、講演・講座の実施。
- ⑥ 全国のまんが及び博物館関係の研修会や連絡会への参加。
- ⑦ 学芸員実習生等の受け入れ。

## 5 職員の資質向上

事業の改善を図るためには、管理・監督職員のリーダーシップのもとに、しっかりと\*PDCAサイクルを循環させることが不可欠となる。実施後に事業の的確な検証を行い、検証結果を反映させた事業の次期実施計画の策定することなどを反復し、事業の継続的な質的向上を目指した取組が必要である。

そのためには職員の一層の質的向上が求められ、昨年度から取り組んでいる管理・監督職員を対象としたマネジメント研修やその他の職員を対象とした文化事業の企画・立案能力研修等の一層の充実を図る。

また、まんが館については県内外の文化施設との情報交換や交流、各種の研修への参加による人材育成を行う。日本マンガ学会、日本漫画家協会、日本博物館協会等、所属する団体での活動を通じて、まんがに関する研究を深め、関連団体等との連携を図り、まんが館事業のさらなる充実を図っていく。

### \* PDCAサイクル

「Plan」「Do」「Check」「Action」の略。

仕事を進める際、まず計画し、実行し、その評価を行い、更に改善していくサイクルのことをいい、PDCAを継続的に行って仕事の内容を改善しながら次のステージへと進めていくことを指す。

# 収支予算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,000	2,000	0
基本財産運用利息	2,000	2,000	0
事業収益	143,946,000	150,316,000	-6,370,000
文化事業収益	8,017,000	13,920,000	-5,903,000
文化事業収益	6,399,000	12,247,000	-5,848,000
まんが館事業収益	1,420,000	1,490,000	-70,000
賛助会費収益	184,000	170,000	14,000
出版物売払収益	14,000	13,000	1,000
文化事業受託収益	135,929,000	136,396,000	-467,000
高知市文化祭事業受託収益	6,841,000	6,644,000	197,000
中央公民館事業受託収益	50,175,000	47,234,000	2,941,000
まんが館事業受託収益	49,996,000	51,748,000	-1,752,000
運営管理受託収益	28,917,000	30,770,000	-1,853,000
受取補助金等	63,103,000	57,840,000	5,263,000
受取地方公共団体補助金	57,851,000	56,240,000	1,611,000
財団管理運営補助金	4,730,000	4,366,000	364,000
文化事業補助金	43,607,000	43,123,000	484,000
文化活動等助成事業補助金	9,514,000	8,751,000	763,000
受取民間助成金	5,252,000	1,600,000	3,652,000
事業助成金	5,252,000	1,600,000	3,652,000
受取寄付金	10,000	10,000	0
文化事業寄付金	10,000	10,000	0
文化事業寄付金	10,000	10,000	0
雑収益	1,907,000	1,531,000	376,000
雑収益	1,907,000	1,531,000	376,000
運営管理事業雑収益	105,000	105,000	0
中央公民館実習材料販売等雑収益	1,654,000	1,416,000	238,000
まんが館事業雑収益	148,000	10,000	138,000
<b>経常収益計</b>	<b>208,968,000</b>	<b>209,699,000</b>	<b>-731,000</b>

# 収支予算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 経常費用			
事業費	204,980,000	207,453,000	-2,473,000
役員報酬	1,732,000	1,576,000	156,000
給料	45,653,000	41,969,000	3,684,000
手当	30,172,000	25,816,000	4,356,000
賃金	15,202,000	15,048,000	154,000
福利厚生費	19,614,000	17,619,000	1,995,000
食糧費	744,000	636,000	108,000
旅費交通費	6,105,000	5,151,000	954,000
通信運搬費	2,651,000	2,653,000	-2,000
減価償却費	2,105,000	1,245,000	860,000
消耗品費	3,011,000	2,366,000	645,000
修繕費	499,000	796,000	-297,000
印刷製本費	5,266,000	7,136,000	-1,870,000
燃料費	137,000	125,000	12,000
賃借料	7,902,000	12,918,000	-5,016,000
広告宣伝費	394,000	2,010,000	-1,616,000
保険料	541,000	535,000	6,000
委託費	33,581,000	38,318,000	-4,737,000
諸謝金	18,203,000	18,668,000	-465,000
租税公課	3,842,000	5,550,000	-1,708,000
負担金	6,516,000	6,501,000	15,000
雑費	1,110,000	817,000	293,000
管理費	5,942,000	5,536,000	406,000
役員報酬	3,027,000	2,793,000	234,000
給料	462,000	424,000	38,000
手当	797,000	678,000	119,000
賃金	96,000	95,000	1,000
福利厚生費	984,000	914,000	70,000
交際費	0	0	0
通信運搬費	69,000	80,000	-11,000
減価償却費	87,000	11,000	76,000
消耗品費	17,000	16,000	1,000
修繕費	10,000	10,000	0
印刷製本費	69,000	69,000	0
燃料費	6,000	5,000	1,000
賃借料	110,000	230,000	-120,000
保険料	11,000	11,000	0
委託費	85,000	92,000	-7,000
諸謝金	32,000	33,000	-1,000
租税公課	3,000	3,000	0
負担金	69,000	66,000	3,000
雑費	8,000	6,000	2,000
経常費用計	210,922,000	212,989,000	-2,067,000
当期経常増減額	-1,954,000	-3,290,000	1,336,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,954,000	-3,290,000	1,336,000
一般正味財産期首残高	43,349,875	56,639,875	-13,290,000
一般正味財産期末残高	41,395,875	53,349,875	-11,954,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	0	10,000,000
指定正味財産期末残高	10,000,000	0	10,000,000
III 正味財産期末残高	51,395,875	53,349,875	-1,954,000

# 収支予算書内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位：円)

科	目	公益目的事業	法人会計	合計
I	一般正味財産増減の部			
	1 経常増減の部			
	(1) 経常収益			
	基本財産運用益	0	2,000	2,000
	基本財産受取利息	0	2,000	2,000
	基本財産受取利息	0	2,000	2,000
	事業収益	142,821,000	1,125,000	143,946,000
	文化事業収益	7,169,000	848,000	8,017,000
	文化事業収益	5,551,000	848,000	6,399,000
	まんが館事業収益	1,420,000	0	1,420,000
	賛助会費収益	184,000	0	184,000
	出版物売払収益	14,000	0	14,000
	文化事業受託収益	135,652,000	277,000	135,929,000
	高知市文化祭事業受託収益	6,841,000	0	6,841,000
	中央公民館事業受託収益	50,175,000	0	50,175,000
	まんが館事業受託収益	49,996,000	0	49,996,000
	運営受託収益	28,640,000	277,000	28,917,000
	受取補助金等	58,373,000	4,730,000	63,103,000
	受取地方公共団体補助金	53,121,000	4,730,000	57,851,000
	財団管理運営補助金	0	4,730,000	4,730,000
	文化事業補助金	43,607,000	0	43,607,000
	文化活動等助成事業補助金	9,514,000	0	9,514,000
	受取民間助成金	5,252,000	0	5,252,000
	事業助成金	5,252,000	0	5,252,000
	受取寄付金	0	10,000	10,000
	文化事業寄付金	0	10,000	10,000
	文化事業寄付金	0	10,000	10,000
	雑収益	1,902,000	5,000	1,907,000
	雑収益	1,902,000	5,000	1,907,000
	運営事業雑収益	100,000	5,000	105,000
	中央公民館実習材料販売等雑収益	1,654,000	0	1,654,000
	まんが館事業雑収益	148,000	0	148,000
	経常収益計	203,096,000	5,872,000	208,968,000

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
(2) 経常費用			
事業費	204,980,000	0	204,980,000
役員報酬	1,732,000	0	1,732,000
給料	45,653,000	0	45,653,000
手当	30,172,000	0	30,172,000
賃金	15,202,000	0	15,202,000
福利厚生費	19,614,000	0	19,614,000
食糧費	744,000	0	744,000
旅費交通費	6,105,000	0	6,105,000
通信運搬費	2,651,000	0	2,651,000
減価償却費	2,105,000	0	2,105,000
消耗品費	3,011,000	0	3,011,000
修繕費	499,000	0	499,000
印刷製本費	5,266,000	0	5,266,000
燃料費	137,000	0	137,000
賃借料	7,902,000	0	7,902,000
広告宣伝費	394,000	0	394,000
保険料	541,000	0	541,000
委託費	33,581,000	0	33,581,000
諸謝金	18,203,000	0	18,203,000
租税公課	3,842,000	0	3,842,000
負担金	6,516,000	0	6,516,000
雑費	1,110,000	0	1,110,000
管理費	0	5,942,000	5,942,000
役員報酬	0	3,027,000	3,027,000
給料	0	462,000	462,000
手当	0	797,000	797,000
賃金	0	96,000	96,000
福利厚生費	0	984,000	984,000
通信運搬費	0	69,000	69,000
減価償却費	0	87,000	87,000
消耗品費	0	17,000	17,000
修繕費	0	10,000	10,000
印刷製本費	0	69,000	69,000
燃料費	0	6,000	6,000
賃借料	0	110,000	110,000
保険料	0	11,000	11,000
委託費	0	85,000	85,000
諸謝金	0	32,000	32,000
租税公課	0	3,000	3,000
負担金	0	69,000	69,000
雑費	0	8,000	8,000
経常費用計	204,980,000	5,942,000	210,922,000
当期経常増減額	-1,884,000	-70,000	-1,954,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			0
当期一般正味財産増減額			-1,954,000
一般正味財産期首残高			43,349,875
一般正味財産期末残高			41,395,875
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	10,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	10,000,000
III 正味財産期末残高			51,395,875





資金調達及び設備投資の見込みについて  
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

1. 資金調達の見込みについて

期中に借入りの予定はありません。

2. 設備投資の見込みについて

期中に重要な設備投資(除却または売却を含む)の予定はありません。

以上

# 資金収支予算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

## 1 収入の部

(単位:円)

科 目	当年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
<b>1 基本財産運用収入</b>	<b>2,000</b>	<b>2,000</b>	<b>0</b>	
1 基本財産運用収入	2,000	2,000	0	
1 基本財産利息	2,000	2,000	0	
<b>2 事業収入</b>	<b>144,046,000</b>	<b>150,416,000</b>	<b>-6,370,000</b>	
1 文化事業収入	8,017,000	13,920,000	-5,903,000	
1 文化事業収入	6,399,000	12,247,000	-5,848,000	
2 まんが館事業収入	1,420,000	1,490,000	-70,000	
3 賛助会費収入	184,000	170,000	14,000	
4 出版物売払収入	14,000	13,000	1,000	
2 文化事業受託収入	136,029,000	136,496,000	-467,000	
1 高知市文化祭事業受託収入	6,841,000	6,644,000	197,000	
2 中央公民館事業受託収入	50,175,000	47,234,000	2,941,000	財団職員人件費含む
3 まんが館事業受託収入	49,996,000	51,748,000	-1,752,000	〃
4 運営受託収入	29,017,000	30,870,000	-1,853,000	〃
<b>3 補助金収入</b>	<b>63,103,000</b>	<b>57,840,000</b>	<b>5,263,000</b>	
1 地方公共団体補助金収入	57,851,000	56,240,000	1,611,000	
1 財団管理運営補助金収入	4,730,000	4,366,000	364,000	〃
2 文化事業補助金収入	43,607,000	43,123,000	484,000	〃
3 文化活動等助成事業補助金収入	9,514,000	8,751,000	763,000	〃
2 民間助成金収入	5,252,000	1,600,000	3,652,000	
1 事業助成金	5,252,000	1,600,000	3,652,000	
<b>4 寄付金収入</b>	<b>10,000</b>	<b>10,000</b>	<b>0</b>	
1 文化事業寄付金	10,000	10,000	0	
1 文化事業寄付金	10,000	10,000	0	
<b>5 雑収入</b>	<b>1,907,000</b>	<b>1,531,000</b>	<b>376,000</b>	
1 雑収入	1,907,000	1,531,000	376,000	
1 運営管理事業雑収入	105,000	105,000	0	
2 中央公民館実習材料販売等雑収入	1,654,000	1,416,000	238,000	
3 まんが館事業雑収入	148,000	10,000	138,000	
<b>当期収入合計 (A)</b>	<b>209,068,000</b>	<b>209,799,000</b>	<b>-731,000</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>17,561,556</b>	<b>19,535,556</b>	<b>-1,974,000</b>	
<b>合 計 (B)</b>	<b>226,629,556</b>	<b>229,334,556</b>	<b>-2,705,000</b>	

# 資金収支予算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

## 2 支出の部

(単位:円)

科 目	当年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
<b>1 事業費支出</b>	<b>202,770,000</b>	<b>206,148,000</b>	<b>-3,378,000</b>	
役員報酬支出	1,732,000	1,576,000	156,000	
給料支出	45,653,000	41,969,000	3,684,000	
手当支出	30,172,000	25,816,000	4,356,000	
貸金支出	15,202,000	15,048,000	154,000	
福利厚生費支出	19,614,000	17,619,000	1,995,000	
食糧費支出	744,000	636,000	108,000	
旅費交通費支出	6,105,000	5,151,000	954,000	
通信運搬費支出	2,651,000	2,653,000	-2,000	
消耗品費支出	3,011,000	2,366,000	645,000	
修繕費支出	499,000	796,000	-297,000	
印刷製本費支出	5,161,000	7,076,000	-1,915,000	
燃料費支出	137,000	125,000	12,000	
賃借料支出	7,902,000	12,918,000	-5,016,000	
広告宣伝費支出	394,000	2,010,000	-1,616,000	
保険料支出	541,000	535,000	6,000	
委託費支出	33,581,000	38,318,000	-4,737,000	
諸謝金支出	18,203,000	18,668,000	-465,000	
租税公課支出	3,842,000	5,550,000	-1,708,000	
負担金支出	6,516,000	6,501,000	15,000	
雑費支出	1,110,000	817,000	293,000	
<b>2 管理費支出</b>	<b>5,855,000</b>	<b>5,525,000</b>	<b>330,000</b>	
役員報酬支出	3,027,000	2,793,000	234,000	
給料支出	462,000	424,000	38,000	
手当支出	797,000	678,000	119,000	
貸金支出	96,000	95,000	1,000	
福利厚生費支出	984,000	914,000	70,000	
通信運搬費支出	69,000	80,000	-11,000	
消耗品費支出	17,000	16,000	1,000	
修繕費支出	10,000	10,000	0	
印刷製本費支出	69,000	69,000	0	
燃料費支出	6,000	5,000	1,000	
賃借料支出	110,000	230,000	-120,000	
保険料支出	11,000	11,000	0	
委託費支出	85,000	92,000	-7,000	
諸謝金支出	32,000	33,000	-1,000	
租税公課支出	3,000	3,000	0	
負担金支出	69,000	66,000	3,000	
雑費支出	8,000	6,000	2,000	
<b>3 予備費支出</b>	<b>100,000</b>	<b>100,000</b>	<b>0</b>	
予備費支出	100,000	100,000	0	
<b>当期支出合計 (C)</b>	<b>208,725,000</b>	<b>211,773,000</b>	<b>-3,048,000</b>	
<b>当期収支差額 (A)-(C)</b>	<b>343,000</b>	<b>-1,974,000</b>	<b>2,317,000</b>	
<b>次期繰越収支差額 (B)-(C)</b>	<b>17,904,556</b>	<b>17,561,556</b>	<b>343,000</b>	